

奈良教育大学植物園

～学生企画活動支援事業～

今回、私たち菊地研究室の学生 11 人は学生企画活動支援事業の支援を受け、学内の樹木にプレートを取り付けました。プレートを取り付ける際には、樹木の成長の妨げにならないように、取り付け金具にバネを使用するなどの工夫を凝らしました。また、より良いものにしていくために、京都府立植物園視察に行き、表示の仕方を勉強してきました。この企画を通して自ら企画実行していくことの大変さを身にしみて感じることができました。その集大成を皆様に見ていただきたく思い、このように天平雲にて広報させていただいた幸いです。

週刊樹木ニュース (vol 天平雲)

広報日より

こんにちは。部下でも上司こと上志真由美です。私たちは「低予算で最大限のパフォーマンスを！」「身を削りより多くの人に植物の名前を知ってもらおう！」という合言葉のもとに樹木プレートを作製しました。大学構内には 100 種を超える樹木が植栽され、樹木の多くが家具や建築をはじめ文学作品などで私たちと深いかわりを持っています。その事は樹木プレートを一目見ていただければ、解ってもらえるでしょう。絶対に。…でも、多分、見ないんだらうな～。見ない人は…。

2月のお勧めの花を下に紹介しておきました。探して触って確かめて、そして、植物を身近に感じて自分に厳しく人に優しく植物を愛して眺めて覚えてね。

追記

このプレート作製に我々はキノコ研究家菊地淳一氏に多大なご協力を頂いた。つまり今回の樹木プレートは、植物の専門家ではなく、キノコの専門家に関わった事になる。この意味合いは非常に大きい。「牛乳屋さんの珈琲」が好評を博したことに比肩し、我々は「きのこ屋さんの樹木プレート」の味わいに驚嘆するのだから。菊地氏にはこの場をおかりして謝意を表するしだいである。また自然誌専修の2回生、松井研の方々にも同様の感謝の意を示す。

2月下旬にお勧めの花



写真提供/松井研究室

椿は冬に花を咲かせますが、この時期には昆虫は少なく、鳥たちによって花粉を媒介してもらいます。



今週の 読者コーナー

◆ペンネーム 北京ダックさん

毎週「きのこ屋さんの樹木プレート」楽しく拝見しています。私はプレートを見るたびに今度はどんな発見が！と胸がドキドキトキメキます。

今後第二弾として「樹木屋さんのゾウリムシ」を期待しています。頑張りキノコ、樹木、ゾウリムシ博士達よ！

編集部より

毎週見てくれてありがとう。「樹木屋さんのゾウリムシ」とはセレブリティーだね～。今後のIT長者園長！藤Tすくの活躍からますます目が離せないよ。そして、今夜も日本中がニッポンチャ・チャ・チャ！ いつもあなたのそばに樹木プレート…。

教師を目指している
皆さんのお役に立てればと思い
プレートを取り付けました。
興味のある方はぜひご覧
になって下さい。
いつもあなたのそばに
樹木プレート…。

菌類生態学研究室所属
植物園園長
JT
副園長兼取締役代表
KJP
監督・総指揮
KJK
広報窓口
JMN
監修
KJ